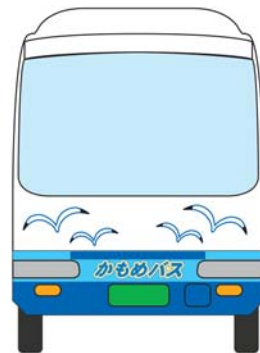


# 市営路線バスの愛称と 車体デザインが決定しました



イメージ図（正面）



イメージ図（側面）

市では、10月1日からリニューアルされる市営路線バスが、「わたしたちのバス」としてみなさんに愛着を持っていただけるように、バスの愛称と車体デザインの公募を行いました。

愛称、車体デザインともに21点の応募をいただき、その中から、バスの愛称と車体デザインを決定しましたので、お知らせします。

多数のご応募ありがとうございました。

鳥羽市地域公共交通会議（事務局） 定期船課 ☎ 4776

作品は、市内外の幼い子どもさんからお年寄りのかたまで幅広い年齢層のかたがたから応募をいただきました。

愛称には、だれもが親しみやすいものが、また、車体デザインには、カモメや真珠、海の生き物など「海」をイメージした作品が多く寄せられました。これらの作品を鳥羽市地域公共交通会議バス幹事会において審査し、その中から愛称には、赤羽さんの「かもめバス」が、車体デザインには、奥村さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

なお、バスのラッピングは、現在稼動しているバスに順次行っていきます。このため、10月1日より早く「かもめバス」を市内で見かけるかもしれません。新ダイヤでの運行は、10月1日からですので、お間違いないようお願いいたします。

## 車体デザイン 発案者に

おくむらじゅんこ  
奥村淳子さん（河内町）

### デザインに込めた意味

鳥羽といえば「海」。海をイメージしました。

### 受賞者の声

主人が応募用紙にデザインしているのを見て、わたしも出してみようと思い、応募しました。

まさか、わたしの作品が選ばれるとは想像もしていませんでしたので、たいへんうれしいです。

これから、自分のデザインしたバスが市内を走ることかと思うと、少し恥ずかしいですが、市のバスとして市民の人たちや観光客の人たちに愛着を持ってもらえるバスになってほしいと思います。

## 愛称「かもめバス」名付け親に

あかはねかずちか  
赤羽和親さん（神奈川県川崎市）

### 愛称に込めた意味

市の鳥として、市民のみなさまに親しまれている「かもめ」を使い、多くの人々に親しまれるバスとなりますようにと願い、この名前を考えました。

### 受賞者の声

インターネットで募集を知り、小学1年生のころに家族と鳥羽に遊びに来たことや、小学校の修学旅行で訪れたことを懐かしく思い、応募しました。

北アルプスの麓で生まれ育ったわたしにとって、伊勢湾に面した鳥羽市は素晴らしい思い出の地です。その鳥羽を走るバスに、「かもめバス」が採用され、とてもうれしく思っています。みなさまに親しまれるバスとなりますように願っています。

※最優秀賞受賞者への表彰式を兼ねたバスの出発式を10月1日に開催する予定です。くわしくは、広報とば9月16日号でお知らせします。